

6/1 (木) 6:30 フランクフルト着 (飯田、アレキサンダー出迎え)

7:30 ~ 電車にてフランクフルト駅へ ~
荷物をコインロッカーに預け、喫茶店でスケジュール説明会

9:45 ~ ترام(U5)に乗り、町なみ見学 (10分で終点) ~
伊東豊雄設計の幼稚園見学 (休園のため入れず)
~その後住宅地の散策~再び別の ترامに乗り町の中心部へ (ترامは路面電車。
改札もなく車掌もいなく自由に乗り降りできる。基本的には自己責任の形で利用できる。)

12:00 ~ 街角のレストランで初めての昼食。
ビールジョッキ 4M (200 円), ワインボトル 8M (400 円)
食事代 25M (1300 円/人)
散策 (まつり広場 ~ Main 川 ~ 美術館)

15:00 ~ 16:00 美術館集合 ~ バスにてアールハイムへ ~ アウトバーン ~ リヒャローデ着
.....

16:00 ~ リヒャローデ村の見学
人口 110 名 950 年の歴史
950 年の歴史とリンデンバーグ (菩提樹)
エキスポ 2000 において 280 のプロジェクト (場所の体験が目的)
村整備計画
100 万マルク 町
400 万マルク ヘッセン州
500 万マルク (2500 万円)

チーズ、たまごの産直

子供のためのエコロジー体験の家について
都会の子供や障害者のこどもたちを受け入れる施設
年間 1 万人の利用者
1400L の雨水を地下タンクへ (トイレ水などへ利用)
ソーラーエネルギー、風力発電を利用
電線は天然ゴムで作られたもの

なぞなぞクイズ問題を解きながら村を勉強

12 のテーマが設けられている
水、森、職人、バター、カゴ、農、虫、遊びその他
塗壁の体験、泥遊び、焼き物

運営
18 名のスタッフ (6 名村から、12 名一般から)

ドイツは兵役がある (兵役に行かない人は 1 年半の福祉体験、エコロジーの体験)
学生には特権が与えられる